

7 活動評価(令和6年度)の概要

令和6年度の活動評価は、次のような結果となった。

※評価基準（達成度）は以下の通りである。

達成（目標値 \geq 100%） ○

ほぼ達成（目標値 \geq 80%） △

未達（目標値 $<$ 80%） ×

（各評価項目の詳細については、「図書館活動の評価と目標」備考欄（12～13p）参照）

ア 社会教育施設評価書の全館共通項目（5区分11項目 当館は10項目）

【利用状況】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
① 利用者満足度	90%	93%	103.3%	○
《課題・対応の方向》 ・利用者アンケートの「全般的に見た図書館の満足度」平均点を基に算出した。人数比（『満足』『どちらかといえば満足』と回答した人数/回答者合計）は、98.8%。 ・アンケート結果を参考に、今後もより多くの方にさらに満足していただけるよう努力する。				
② 入館者	240,000人	249,408人	103.9%	○
《課題・対応の方向》 ・引き続き魅力的な資料の収集、講座・展示の実施に努め、新たな利用者層の開拓とともに、リピーター層の増加にも努力する。				
③ 教育・普及事業への参加者	980人	1,362人	139.0%	○
《課題・対応の方向》 ・利用者ニーズも模索しながら、魅力的な講座・展示を企画し広報を行い、多くの方に興味を持って受講していただけるよう努力する。				
④ インターネットアクセス	1,348,000件 県立図書館ホームページ 1,270,000件 神奈川県生涯学習 情報サイト「学び styleかながわ」 78,000件	1,402,128件 県立図書館ホームページ 1,312,185件 神奈川県生涯学習 情報サイト「学び styleかながわ」 89,943件	104.0%	○
《課題・対応の方向》 ・今後も魅力的なコンテンツを作成し、適宜更新していく。また、わかりやすく、使いやすいホームページを目指して努力していく。				

【資料・収蔵品】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
⑤ 活用	2,590点 展示利用点数 2,450点 撮影・資料掲載 140点	3,116点 展示利用点数 3,073点 撮影・資料掲載 43点	120.3%	○
《課題・対応の方向》 ・今後も当館の資料を活用した展示を開催し、多くの方に当館所蔵資料を知っていただけるよう努める。				
⑥ 維持管理 (資料が棄損しないよう、防止対策を講じる)	自然要因を除く資料の棄損を防止する	資料保存方針に従って適切な保存手当(修理、カビの除去、保存箱作成等)を行った。	/	○
《課題・対応の方向》 ・現在実施可能な劣化防止対策を進める。				

【調査研究】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
⑦ 研究成果の公開 (発表・印刷物等)	50件	58件	116.0%	○
《課題・対応の方向》 ・引き続き研修・レファレンス協同データベース・講座講師等、研究成果の公開に努める。				

【情報発信】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
⑧ 事業情報の発信 (ホームページ、SNS、定期刊行物等各種広報媒体)	530件	610件	115.1%	○
《課題・対応の方向》 ・今後も効果的な情報発信の方法を模索しつつ、着実な情報発信に努める。				

【施設運営等】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
⑨ 観覧料及び事業等収入	図書館は対象外			
⑩ 施設点検 (ユニバーサルデザイン化、高齢化、国際化等への対応)	ユニバーサルデザイン化、高齢化や国際化への対応が十分か、職員が他者目線で点検する。	ユニバーサルデザインに即した各種サインの設置、車いす対応席や拡大読書器、照明拡大鏡、AI通訳機・ポケット等々の提供を行った。		○
《課題・対応の方向》 ・今後も障がい者、高齢者、外国人など、図書館利用に障がいのある人々をはじめ、誰もが利用しやすくなるよう、取り組んでいく。				
⑪ 自己研鑽及び他館の研究 (館内研修や館外研修への参加、県内外図書館の見学等)	資料への知識、レファレンス能力、効果的な広報スキルなど専門的能力の向上	館内で行うカウンター研修等の実務研修だけでなく、図書館司書専門講座、全国図書館大会など、幅広い研修に参加した。		○
《課題・対応の方向》 ・今後も館内研修を行い実務能力を着実に養成するとともに、館外研修、他図書館や類縁機関の見学など、幅広い研修等に参加し、広い視野や専門的能力の向上に努める。				

イ 個別項目 (6区分16項目)

【資料収集・整備】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
① かながわ資料受入 (購入は除く)	1,900冊	2,892冊	152.2%	○
《課題・対応の方向》 ・引き続き刊行情報に留意し、速やかな収集・提供に努める。				
② 資料のデジタル化 (行政資料アーカイブ、神奈川県立図書館デジタルアーカイブの登録ファイル数)	790件	1,255件	158.9%	○
《課題・対応の方向》 ・達成値は、増加するデジタル資料の収集を確実に行った成果であると思われる。引き続き、デジタル化した資料を利用者に提供できるよう、着実に作業を進める。				

【資料・情報の提供】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
③ レファレンスサービス (個人及び県機関、県立高等学校等からのレファレンス件数)	5,800件	4,217件	72.7%	×
《課題・対応の方向》 ・レファレンスサービス（調べものの相談）は減少傾向にあるため、サービスの周知に取り組むとともに、質の高いレファレンスの提供に努める。				
④ 貸出数 (当館所蔵資料の個人利用者への貸出冊数)	102,000冊	97,998冊	96.1%	△
《課題・対応の方向》 ・図書館再整備に伴う資料移転期間の資料利用中止が影響すると想定されるが、所蔵資料の充実、アピールを行い、利用促進に努める。				
⑤ 書庫内資料の提供 (書庫内の資料をカウンターで利用者に提供した点数)	55,000点	49,359点	89.7%	△
《課題・対応の方向》 ・図書館再整備に伴う資料移転期間の資料利用中止が影響すると想定されるが、展示等で書庫内資料の紹介に努めるとともに、可能な限り速やかに提供できるよう努力する。				
⑥ 職員対応満足度	90%	91.5%	101.7%	○
《課題・対応の方向》 ・利用者アンケートの「職員対応満足度」平均点を基に算出した。人数比（『満足』『どちらかといえば満足』と回答した人数／回答者合計）は、83.3%。 ・今後も丁寧で誠実な対応に努める。				

【非来館型サービス】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
⑦ 電子書籍の提供 (電子書籍の閲覧件数)	4,500件	6,068件	134.8%	○
《課題・対応の方向》 ・引き続きコンテンツの充実に努めるとともに、積極的に広報・周知を行い、利用促進を図る。				
⑧ デジタルアーカイブの提供 (行政資料アーカイブ、神奈川県立図書館デジタルアーカイブの利用回数)	27,000回	33,811回	125.2%	○
《課題・対応の方向》 ・今後もデジタル化資料の充実と利用促進のための広報・周知に努める。				

【連携・協力事業】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
⑨ 県内市町村図書館等への資料提供	110,000冊	106,450冊	96.8%	△
《課題・対応の方向》 ・今後も、協力車、宅配などにより着実にハブとしての機能を発揮する。				
⑩ 上記のうち当館所蔵資料の提供	10,700冊	11,396冊	106.5%	○
《課題・対応の方向》 ・図書館再整備に伴う資料移転期間の資料利用中止が影響すると想定されるが、引き続き魅力的な資料の収集・提供に努める。				
⑪ 県外図書館等への貸出	470冊	420冊	89.4%	△
《課題・対応の方向》 ・図書館再整備に伴う資料移転期間の資料利用中止が影響すると想定されるが、引き続き魅力的な資料の収集・提供に努める。				
⑫ 県機関等への資料支援 (県機関、県立高等学校等への貸出数)	450冊	514冊	114.2%	○
《課題・対応の方向》 ・図書館再整備に伴う資料移転期間の資料利用中止が影響すると想定されるが、今後も県機関、県立高校等を支援できる資料を収集するとともに、サービスの周知に努める。				
⑬ 図書館職員の人材育成 (市町村図書館職員、県立高等学校司書等への研修件数)	12件	12件	100%	○
《課題・対応の方向》 ・今後も研修内容の充実等を図りながら、着実に人材育成に努める。				

【広報・普及活動】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
⑭ 企画展示の実施	134回	156回	116.4%	○
《課題・対応の方向》 ・今後も所蔵資料を活用した魅力的な展示に努める。				
⑮ 見学、職業体験等の受入 (見学、職業体験、実習、インターンシップ等の受入件数)	36件	28件	77.8%	×
《課題・対応の方向》 ・令和4年度の本館開館に伴う見学がやや落ち着いたと思われるが、今後も図書館の魅力を体感できる機会を着実に提供していく。				

【生涯学習事業】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
⑯ 生涯学習情報提供 (配架した生涯学習関連情報の件数)	3,100件	3,050件	98.4%	△
《課題・対応の方向》 ・引き続き、多彩な生涯学習情報の収集に努める。				